

11月26日2年理系の物理の授業でタブレットを使用して授業を展開するというので見に行きました。等速円運動に必要な



力という事で実際にひもに錘を付けて回し、その錘の重さを変えながら何回転するかという実験で、最終的にはグラフを書いて公式を証明していくというものです。私たちの頃は高校ではあまり実験をせず、理論的なことばかりでしたので、新鮮に感じました。と同時に実際に動画を撮影し、そこで検証もできる、さらにはエクセルの表に落とし込んで関係性

を導いていきます。さらにエクセルのシートを全員が確認でき、全体で検証もできるという流れです。生徒たちもタブレットの操作は慣れてきており、役割分担しながら各班で取り組む姿を見て、時代の移り変わりを感じました。次年度から1年生入学時にタブレット購入となり、授業での使用が進められます。すべての授業でできるかというとなかなか使い続けるのは難しいかわかりませんが、プリントを事前送信して授業前に見ることができたり、プリントへの記入をタブレットでできるようにしたり、活用方法はいろいろありそうです。実技系の授業であれば動画撮影をして、確認作業ができます。さらに、学びを深めるための意見交換などもチャットを利用すればその場でできますし、これからは頭を寄せ合っただけの授業が増えることになるかわかりません。私たち教員もすべての教員が使いこなせるかという難しいことだと思います。次年度に向けた準備を進めていかねばなりません。各教科でしっかりと考え、新入生を迎えたいと思います。

11月27日・28日と加東市観光協会主催の「北播磨の農、食、日本酒のマリアージュ」というイベントに「社高校の学生プロデュースもち麦入り巻きずし」が販売され、生活科学科2年生がイベントに参加しました。滝野にぎわいプラザで行われたのですが、市内の飲食店がオードブルの販売も同時に行っ



っており、予約制ではあったのですが、27日は10分繰り上げてイベントを開始。結構な賑わいになる中、生徒たちも巻きずしを販売。神戸のパン屋がもち麦入りのパンのセットを出展したところも手伝うなど大忙しでした。風も冷たかったのですが、精力的にやってくれました。連日観光協会とのコラボ活動で頑張ってくれています。引率の先生方もありがとうございました。

さらに生活科学科2年生が11月27日東京で行われた「絶品ご当地うまいもん甲子園」全国大会に出場。YouTube でライブ配信されていましたが、FUJIWARAの2人がMCを務める中、ビデオによるPR動画とその場で審査員向けのプレゼンを行っていました。軽快な関西弁が特徴的で、審査員からもツッコまれるなど印象には残ったようでした。提供の仕方も工夫され、「ねぎもちっとホットク」も仕上がりは良かったようです。生徒たちの頑張りは映像からも良く伝わってきました。結果は賞をもらうまでにはいたらなかったのですが、良い経験はできたと思います。この経験を活かし、プレゼンや調理に磨きをかけさらなる成果を出して行ってほしいです。また、今回味わった感想を仲間にも伝えながら「伝え方」「広報の仕方」などさらに向上させ、地域連携の発信をしてください。お疲れ様でした。

全体的な行事では、11月22日に体育科以外の2年生が大学見学に、体育科は1.2年合同で11月29日に大学見学に行きました。22日はあいにくの天気でしたが、班ごとに分かれて見てみたい大学を2校ずつ回りました。体育科は例年大阪体育大学にお世話になっており、施設や授業内容などを見てきたようです。自らの進路を切り拓くため、少しでも関心を持ち、学習意欲を高め、自らが進路を選択するという気持ちを持つには絶好の機会だと思います。私との面談でも言われるのを待つのではなく、自分たちで行動していくことでモチベーションをあげようという話をいつもしていますので、今回の見学や今後行われるガイダンス、自らが申し込むオープンキャンパスなどを通してしっかりと意識を持てるようにしてください。

それではよいよ12月に入ります。今週末は期末考査が始まります。気忙しくなってくる時期ですが、落ち着いてしっかりと準備を進めて考査に臨んでください。寒くなっているので体調管理にも気を付けてください。